



学塾通信 1 月号（第 73 回）

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である。～

12 月 30 日(日)～1 月 3 日(木)は年末年始休暇です。

1 月 14 日(月)は祝日ですが授業はあります。

年が明けると、いよいよ私立中学入試がスタートします。今月は中学受験向けの記事です。

入試当日のポイントは「欲を出さない」「終わったことは忘れる」の 2 つです。

合否をわける要素のうち、6 割は入試当日までに決まっているといっても過言ではありません。事前にイメージしている手順と同じような流れで試験を終えることができれば、良い結果になる可能性が高いでしょう。残りの 4 割は、入試当日に普段通りの力が発揮できるかどうかです。統一日に同じ受験校に来る受験生は学力が近いはずで、つまり、自分が解けないような難問を解けるひとはそう多くありません。差が出るのは、正答率が高い問題を取り切れたか否かです。

欲を出さないということを別の言葉に言い換えると「ひとつの問題にこだわりすぎず、時間がかかりそうな問題であれば先に進みましょう。」ということです。また、終わったテストの見直しなどは、優先すべきことではありません。当日の午後や翌日にもテストを控えています。テストの見直しなどを行う時間があれば、翌日の準備をしましょう。「終わったことは忘れる」とはそういうことです。

受験生のみなさんは、これまでたくさんの努力をしてきました。
統一日まで努力を継続することができた、頑張ってきた自分自身を認めてあげてください。
そして、応援してくれたひとに対して感謝しましょう。

「応援してくれるひとのおかげで、ここまで来ることができた。」

自分だけでなく誰かのために、という気持ちを持って、残りの期間もしっかり準備をしましょう。
これだけ頑張ってきたみなさんですから、きっと縁のあるところに導かれると信じています。

お子さまが中学受験をすると決めた日から、保護者のみなさまには大変なことがたくさんあったかと思えます。お子さまは本当によく頑張ってここまで来ました。このような努力は誰にでもできることではありません。本当に立派なことです。

まずは頑張ってきたお子様を承認してあげてください。

そして、統一日には試験会場に向かうお子様の背中を見つめつつ、ベストを尽くせる様に願います。

親にできることは、お子様の力を信じて応援することだけです。



新年度からの変更点について

○請求書について

これまでは請求書を月末に封筒でお渡ししていました。新年度からは学塾のマイページ上で見ていただくようにしたいと考えています。マイページに登録していない方は、登録をお願いします。

なお、2月分、3月分は移行期間と位置づけ、これまでの請求書とマイページでの案内の両方で案内します。

○テスト結果について

定期テストの結果についてもマイページ上で確認していただけるよう、使用設定を変えていく予定です。

○冬期講習会・入試直前特訓について

非受験生の方には、個々で時間割をお配りしています。授業時間帯・科目の確認をお願い致します。

○新年度教材について

3月の新年度スタートに向けて教材を発注いたします。購入いただく教材については次回1月末に確認していただきます。高校受験生は原則5教科の問題集と英単語の問題集を購入してください。

教材費は2月末の授業料と合わせて請求させていただきます。

☆小学生、中学1・2年生☆

○新公立中学1年生向け説明会

次年度公立中学1年生になられる方には、面談アンケートを同封しています。

1月22日(火)～27日(日)が面談期間です。アンケートのご提出をお願い致します。

公立中学生は1学年20名の定員制です。

お友達の方で入塾を希望される方がいらっしゃいましたら、早めにご連絡ください。

○公立中学生対象 新中学3年生 新年度説明会について【保護者対象】

次年度1年間の流れについて、説明させていただきます。

2月9日(土) 13:00 ～ 14:30

1月14日の週に案内文を配布する予定です。確認をお願いします。

☆中学受験生☆

1カ月後には統一日を迎えます。

入試に関することは冒頭で述べましたので、ここでは入試後についてお伝えします。

進学先が決まった時点で受験は終了ですが、これは同時にみなさんにとっての新たなスタートです。

国私立中学に進学をすると、公立中学よりも早い進度やたくさんの課題が課されます。

そのため、学塾では入試後の授業は英数に変更し引き続き授業を続けています。

(例年ほとんどの受験生が継続しています。)

今年1年は週4コマの授業で来ていただいていたのですが、受験後の2月からは週2コマ(英数)で進めていく予定です。(今月末の引き落としでは中学受験コースではなく、国私立中1の金額に変更させていただきます。)4月以降は学校の時間割により通塾の曜日や時間は変更できます。

春までに少しずつ準備をして良いスタートを切れるように頑張りましょう。

☆高校受験生☆

2カ月後には私立高校受験が終わっています。私立専願のひとは、いよいよラストスパートです。

12月21日(金)から入試直前特訓がスタートします。各教科実際の入試問題を解き、実戦経験を積むための講座です。入試問題を解く中で、さまざまな気付きが生まれます。「取れるはずの問題も落としてしまった。」「覚えていたはずの知識を忘れていた。」など、これからの受験勉強における最終チェックです。そして改めて強化しなければいけないポイントをピックアップし、自主学習に役立てましょう。

受験まで残りわずか、ここからは気持ちとの勝負です。

なお、今月の同封文書にて次年度のアンケートをお配りしています。

次年度の定員の把握のため、提出をお願いします。

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト

1月20日(日) 希望者のみ

受験を希望するひとのみ申込書を提出してください。

☆高校生のみなさんへ☆

高校生のみなさんには「中学生に比べてテスト範囲が広がったけど、どう対応すればいいの？」という課題があります。先月から数回に分けて、高校時代の学習方法について学塾の学生講師からのアドバイスを掲載しています。第3回の今回は村上先生です。

・まずは、テストの日程を把握して、大まかに計画を立てることが大切です。細かく予定を決めてしまうと、その計画が狂ったときに、その後の予定も大きく狂ってしまいます。細かく計画を立てる必要はないでしょう。

・テスト範囲が広すぎるならば、1週間前からテスト勉強を始めるのではなく、10日前に前倒すなど、少しでも早く対策することが大切です。

テスト勉強の仕方

・テスト前だからと行って特別違うことするのではなく、テスト範囲で宿題に出されたところをもう一度解くと行った基本的なことが大切です。しかし、すべての問題を解いていたらきりがありません。1回目に宿題に出された時に間違えた問題を中心に解き直していくと効率がよいでしょう。定期テストは、基本的に教科書や問題集から出されることが多いので、これができればある程度の点数は取れるはずですよ。

国語・英語…授業で扱った本文を覚えるぐらい読み込んでください。古典単語や英単語は通学の間に覚えましょう。

数学・物理・化学…基本的には上に書いてあるやり方で、公式や化学式などは問題を解きながら覚える方が効率的だと思います。5分考えて解けない問題は、諦めて答えを見てもいいですよ。ですが、次にその問題を解く時には解けるようにしましょう。

最後に…

・どれだけ携帯を触らないで勉強に集中できるかが鍵だと思います。それから、勉強する時は音楽などもかけないようにすると、より効率も良くなるかと思います。

・定期テストは、勉強した分がそのまま結果として出てくるので頑張ってください。

たくさんの方をご紹介いただき、誠にありがとうございます。

紹介キャンペーン実施中。

紹介された方は入会金無料、紹介者の方にはクオカード 3,000 円分の特典がございます。

来訪時のアンケートに紹介者のお名前を記入していただくようお願いいたします。

【大学受験 新高3】	若干名
【新公立中3生の募集】	若干名
【新公立中2生の募集】	5名
【新公立中1生の募集】	10名ほどの予定です。
【中学受験生 新小6の募集】	5名
【中学受験生 新小5の募集】	4名

学塾【URL】 <http://gakujiyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujiyuku>

【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujiyuku/>